

職員の派遣

○避難者の生活を支援

→ 仮設トイレの清掃や簡易シャワーのメンテナンス等



<屋外トイレでの清掃>



<シャワーの利用者案内>



<給水車による応急給水活動>

被災した住まいの被害のリモート判定

被害家屋の写真等を活用し、
「全壊」判定を都庁でリモート実施

⇒ 27日(土)から開始

被害家屋の写真等



輪島市

システムを活用して
データ共有

判定



都庁

医療・保健従事者の派遣

○DMAT（災害派遣医療チーム）

石川県内の医療機関等で診療支援や患者搬送等の対応

第2陣 常時5チーム

活動期間（1月18日～2月4日）

都内32病院から30チーム・135名



○DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）

石川県庁で保健医療部門のマネジメント機能を支援

第1陣～第5陣 各1チーム 医師・保健師・栄養士等5名

活動期間（1月24日～2月18日）

被災された方への都営住宅の提供

○ 都営住宅への被災者の受入れ

- ・ 昨日時点 224件のお問い合わせ
74件の入居希望
- ・ これまでに10世帯が入居
- ・ 今週から、当面100戸のうち、先行して提供した
20戸に引き続き、80戸についてご案内を開始



被災地域からの生徒の受入れ（都立高校等への転学）

○対象生徒

- ・ 災害救助法適用地域に住居を有し、被災したことに伴い、保護者とともに都内に転居する生徒等（都内に身元引受人がおり、同居する場合も含む）

○面接の実施等による受入れ

- ・ 都立高校・高専：面接による検査（学力検査は行わない）
- ・ 都立特別支援学校の幼稚部及び高等部：転学相談を実施
※ 小学部及び中学部に転学を希望する者は転居先の区市町村教育委員会に相談

○その他

- ・ 入学考査料、入学料及び授業料は減免
- ・ 相談窓口（都立高校・特別支援学校）：電話 03-5320-6745
（都立高等専門学校）：電話 03-3471-6331

現地の状況を伝える展示等を実施

「つながる!! Tokyoボランティアフェスタ2024」にて、
以下の企画を追加実施（参加費無料）

日時 1/27（土）11時～16時

場所 東京国際フォーラム



イベント特設サイト

- 被災地の状況を伝える写真展示
（日本財団ボランティアセンター）
- ボランティア活動経験者による講演
（ちょんまげ隊長ツンさん こと 角田寛和さん）



提供:日本財団ボランティアセンター

被災地域の伝統工芸品産業への支援

○ 応援フェアの開催

- ・ 産業復興に向け被災地域の伝統工芸品の販売を後押し

(開催日) 令和6年6月15日(土)～19日(水)

(場所) K I T T E 丸の内1階アトリウム

※ 都の伝統工芸品の展示即売会に被災地応援ブースを設置して実施